

スズキ、静岡県交通安全協会浜松中央地区支部に 交通安全指導車を寄贈



記念撮影する福田 人財開発本部 本部長（右）
夏目 一般財団法人静岡県交通安全協会 専務理事（中央）
中村 静岡県交通安全協会浜松中央地区支部 支部長（左）

スズキは 8 月 25 日、浜松中央警察署にて、静岡県交通安全協会浜松中央地区支部へ、マイク・アンプ・スピーカーを搭載した交通安全指導車「ソリオ HYBRID MZ」1 台を寄贈しました。今回寄贈した車両は、通学路での小中学生などへの街頭指導や交通安全教室、広報啓発活動など、浜松中央警察署管内（管轄：浜松市中央区の一部）のさまざまな交通安全活動で活用されます。

スズキは、本社や工場など事業所が所在する地域住民の安心・安全を守ることを目的に、静岡県交通安全協会へ 2016 年より車両を寄贈しており、今回で 13 台目の寄贈となります。

また、同様の取り組みとして、静岡県防犯協会連合会へも 2021 年より車両を寄贈しており、これまでに 10 台を寄贈しています。

寄贈車両は、各協会からの要望を受け、地域の特性に合わせて寄贈しています。

これからもスズキは、地域のみなさまが「安心して暮らせるまちづくり」を推進する企業として、交通安全や防犯活動を支援する取り組みを継続してまいります。

以上